

令和7年度（2025年度）以降の大学院入試における変更について  
【教育システム専攻\_出願書類、入学考査方法】

本学大学院人間環境学府教育システム専攻において、令和7年度（2025年度）以降、次の選抜における出願書類、入学考査方法を以下のとおり変更します。

※令和6年度に実施する冬季入試から適用されます。

【対象となる選抜】

修士課程（外国人留学生特別選抜）

【変更内容】 ※詳細は次ページ以降参照

- ・追加出願書類の変更
- ・試験科目の変更

**【変更後】**

**出願書類**

専攻	コース	追加出願書類
教育システム専攻	現代教育実践システムコース	<p>研究経過報告書 (本学府所定の様式を使用し、日本語の場合は2,000字以内、英語の場合は1,000語以内とする。)</p> <p>① 卒業論文を作成した者は卒業論文の概要及び現在進めている研究があれば、その概要と経過についても併せて提出すること。 ② 卒業論文がない場合は在学中の研究及び現在進めている研究の概要と経過について提出すること。</p> <p>研究計画書 (本学府所定の様式を使用し、日本語の場合は3,000字以内、英語の場合は1,500語以内とする。) 本学府修士課程に入学後の研究計画について提出すること。</p> <p>論文 ① 卒業論文又はその写しを提出すること。なお、卒業論文がない場合はこの限りでない。 ② ①以外の研究業績のある者は、その論文等を併せて提出することができる。 なお、この場合の論文等は志望専攻に関する内容のものであること。</p> <p><b>日本語能力についての証明書</b> <b>外務省又は在外公館の指定する機関又はそれに代わるものが発行したものであることを原則とする。</b></p>
	総合人間形成システムコース	

**入学審査方法**

専攻	コース	試験科目	
		外国語	専門科目
教育システム専攻	現代教育実践システムコース	日本語	(1) 教育学に関する共通科目 (2) 専門科目 (教育行政学、教育工学 (教授ストラテジー論)、教育工学 (学習環境デザイン論・協調学習論)、教育方法学、社会教育学、教育デザイン論、教育環境学、教育動態論、教育共生論、教師教育学から1科目を出願時に選択)
	総合人間形成システムコース		(1) 教育学に関する共通科目 (2) 専門科目 (比較教育学 (比較国際教育学)、比較教育学 (比較教育制度論)、比較教育学 (比較教育文化論)、教育哲学、教育社会史、教育文化史、教育社会学、異文化間教育論から1科目を出願時に選択)

参考：【変更前】

出願書類

専攻	コース	追加出願書類
教育システム専攻	現代教育実践システムコース	<p>研究経過報告書 (本学府所定の様式を使用し、日本語の場合は 2,000 字以内、英語の場合は 1,000 語以内とする。)</p> <p>① 卒業論文を作成した者は卒業論文の概要及び現在進めている研究があれば、その概要と経過についても併せて提出すること。 ② 卒業論文がない場合は在学中の研究及び現在進めている研究の概要と経過について提出すること。</p> <p>研究計画書 (本学府所定の様式を使用し、日本語の場合は 3,000 字以内、英語の場合は 1,500 語以内とする。) 本学府修士課程に入学後の研究計画について提出すること。</p> <p>論文 ① 卒業論文又はその写しを提出すること。なお、卒業論文がない場合はこの限りでない。 ② ①以外の研究業績のある者は、その論文等を併せて提出することができる。 なお、この場合の論文等は志望専攻に関する内容のものであること。</p> <p><u>外国語能力についての証明書（①又は②、及び必要に応じて③の書類を提出すること） ※（以下、提出すべき各種証明書類については、国際コース設置までの経過措置）</u></p>
	総合人間形成システムコース	<p>① <u>TOEIC(TOEIC Listening &amp; Reading Test, L&amp;R)、TOEFL、または IELTS の成績証明書 (i) 出願締切日から遡って 2 年以内 (2021 年 12 月 27 日以降) に受験したもの。</u> <u>(ii) TOEIC(L&amp;R)-IP 及び TOEFL-ITP 等の団体特別受験制度による成績証明書も利用できる。</u></p> <p>② <u>高等教育機関において、英語を学習言語としていた場合、①の提出が免除される代わりに、(i) および (ii) の書類を提出すること。</u> <u>(i) 「学習言語としての英語」の証明書 (Certificate of English as a Medium of Instruction) に相当するもの</u> <u>(ii) 以下の外国語能力について検定試験の成績証明書 (日本語能力試験、フランス語資格試験 DELF/DALF、フランス語能力テスト TCF (Test de Connaissance du Français, TCF-SO 及び TCF-DAT を含む)、実用フランス語技能検定試験 (仏検)、ゲーテ・インスティテュート検定試験、TestDaF (Test Deutsch als Fremdsprache)、オーストリア政府公認ドイツ語検定試験 (ÖSD)、大学入学ドイツ語試験 (DSH: Deutsche Sprachprüfung für den Hochschulzugang)、Telc Deutsch (The European Language Certificates Deutsch)、ドイツ語技能検定試験 (独検)、ロシア語検定試験 TPKI、HSK 漢語水平考試、韓国語能力試験 TOPIK など、主として政府機関が実施・認定している検定試験に限る)。</u> <u>a) 出願締切日から遡って 2 年以内に受験したもの。</u> <u>b) 外国語能力を証明する書類であり、母語やそれに準ずる言語での成績証明書の提出は認めない。</u></p> <p>③ <u>日本語能力試験の成績証明書 (試験の解答言語で「英語」を選択する場合、提出を免除する。但し、参考までの提出は妨げない。)</u> <u>・出願締切日から遡って 2 年以内 (2021 年 12 月 27 日以降) に受験したもの。</u></p>

※ 試験の解答言語で「英語」を選択しない場合（「日本語」を選択した場合）は、③の書類を必ず提出すること。

入学考査方法

専攻	コース	試験科目	
		外国語	専門科目
教育システム専攻	現代教育実践システムコース	外国語 ※	(1) 教育学に関する共通科目 (2) 専門科目 (教育行政学、教育工学 (教授ストラテジー論)、教育工学 (学習環境デザイン論・協調学習論)、教育方法学、社会教育学、教育デザイン論、教育環境学、教育動態論、教育共生論、教師教育学から 1 科目を出願時に選択)
	総合人間形成システムコース		(1) 教育学に関する共通科目 (2) 専門科目 (比較教育学 (比較国際教育学)、比較教育学 (比較教育制度論)、比較教育学 (比較教育文化論)、教育哲学、教育社会史、教育文化史、教育社会学、異文化間教育論から 1 科目を出願時に選択)

※ 英語は TOEIC、TOEFL または IELTS の得点で成績評価を行う。ただし、

- ① 試験の解答言語として、「日本語」を選択した場合、外国語は TOEIC、TOEFL または IELTS の得点と日本語能力試験の得点を加味して、成績評価を行う。
- ② 高等教育機関において、「英語」を学習言語としていた場合、外国語能力検定試験 (主として政府機関が実施・認定している検定試験に限る) の得点で成績評価を行う。